

随意契約結果及び契約の内容

業 務 の 名 称	令和８年度 道路に関する情報共有管理手法等検討外業務
業 務 概 要	(１) クラウドサービスを用いた情報共有システムの運営管理 (２) 災害時における情報共有システムの利活用方策等の検討
契約担当官等の氏名並びにその 所属する部局の名称及び所在地	支出負担行為担当官 九州地方整備局長 森下 博之 福岡市博多区博多駅東２－１０－７
契 約 年 月 日	令和 ８年 ８月２７日
契 約 業 者 名	(一財) 国土技術研究センター
契 約 業 者 の 住 所	東京都港区虎ノ門３－１２－１ ニッセイ虎ノ門ビル
契 約 金 額	１４，９８２，０００円（税込み）
予 定 価 格	１４，９８２，０００円（税込み）
随意契約によることとした理由	別紙のとおり
業 務 場 所	福岡県福岡市博多区
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
履 行 期 間 (自)	令和 ８年 ８月２８日
履 行 期 間 (至)	令和 ９年 ３月３１日
備 考	

契約理由書

1. 業務件名 令和8年度 道路に関する情報共有管理手法等検討外業務

2. 履行場所 福岡市博多区博多駅東2丁目10番7号

3. 契約の相手方 住所：〒105-0001 東京都港区虎ノ門3-12-1
会社名：一般財団法人 国土技術研究センター
電話：：03-4519-5000

4. 契約適用法令：会計法第29条の3第4項及び
予算決算及び会計令第102条の4第三号

5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

1) 当該業務の目的

本業務は、国土交通省等が所管する道路事業に関する情報の共有及び資料作成の効率化・省略化を図るために運用している情報共有システムの管理・運営及び災害時における情報共有システムの利活用方策等の検討を行うものである。

2) 業務の内容

1. クラウドサービスを用いた情報共有システムの運営管理 1式
2. 災害時における情報共有システムの利活用方策等の検討 1式

3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が最低56者あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を23者が入手（ダウンロード）し、2者から参加表明書が提出され、2者が参加資格を有していた。

参加資格を有する参加表明書提出者のうち2者を技術提案書の提出者として選定し、2者から技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針及び評価テーマ「各道路管理者の被災状況について、迅速かつ効率的に共有するための集約方法に関する着眼点について」に係る技術力を備えていると判断される。

特に評価テーマの「各道路管理者の被災状況について、迅速かつ効率的に共有するための集約方法に関する着眼点について」に対する技術提案について、与条件との整合性が高く、着眼点、問題点、解決方法などが理論的に整理され、総合的に最も優れた提案が行われていたものである。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記契約の相手方と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)

道路部 道路計画第一課長